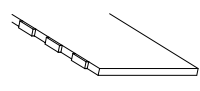
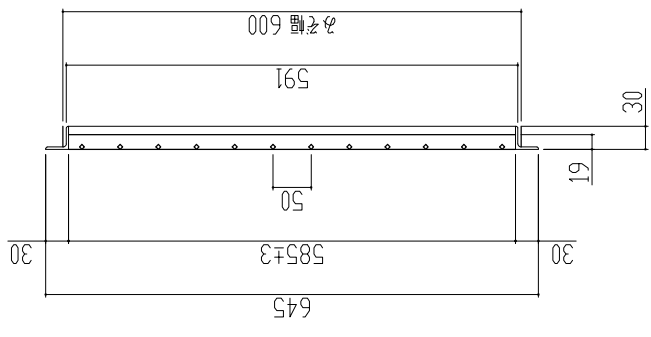
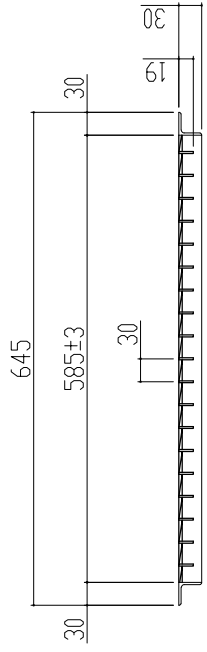


← 車輛進行方向(横断) →



主部材詳細図

重量 8.5 kg



表面処理 本体は溶融重鉛メッキ仕上げ
(JIS H8641)

訂正年月日 標準製作図面 訂正年月日 訂正番 訂正年月日 訂正番 訂正年月日 訂正番	検印 (山口)	製図 (松本)	図面名称 四面ソバ付き(ハイテン) グレーチング 溝幅600用 並目 ノンスリップ 歩道用	株式会社 マキテック MK駐輪事業部	
	承認印 (平元)	承認印 (松本)	L/NLF19-585/585	MGK-L-527	
	訂正者 ()	訂正者 ()	訂正事項	重量 8.5 kg	図番 MGK-L-527
	訂正年月日 ()	訂正年月日 ()	訂正年月日 ()	表面処理 本体は溶融重鉛メッキ仕上げ (JIS H8641)	材料 JIS S5540

グレーチング強度計算書



仕様	品名	LNLF19-585/585
	製品寸法	585x585x19
	主部材	FB - 2.5 × 19

設計条件	支点間距離	L= 600	許容たわみ量	$\delta b = L/500 = 1.2$
	主部材ピッチ	O= 30 mm	ヤング係数	E = 205800 N/mm ²
	断面二次モーメント	I= 0.1428 cm ⁴ = 1428 mm ⁴		

強度計算	3	1. ベアリングバー1本当たりの単位荷重: ω (N/mm)を求める。 $\omega = \text{設計強度} \times \text{ピッチ}$ より $\omega = 0.005 \times 30$ $\omega = 0.15$ (N/mm)
		2. ベアリングバーの最大たわみ: δ (mm)を求める。 $\delta = 5 \times \omega \times L^4 / 384 \times E \times I$ より $\delta = 5 \times 0.15 \times 129600000000 / 384 \times 205800 \times 1428$ $\delta = \underline{0.861 \text{ (N}\cdot\text{mm)}} \leq 1.20$ (許容たわみ量)

4 総括	上記の計算式により、1項目の仕様で、 2項目の設計条件に対し十分な強度を保持致します。
------	--